



進路部長の菅野です

合格目指して、最後まで走り切るぞ！



E判定は Excellent の E

私は A,B 判定を取ったことがありませんでした。ほとんどの模試では E か D 判定でした。しかし、中には A 判定で落ちてしまう人もいます。判定は所詮、飾りでしかないのです。判定が良い人は、慢心することなく更に高みを見据えて、私と同様判定の悪い人は、判定なんか気にせず本番で最大の力が發揮できるよう、頑張ってください。

(138期 一橋大学社会学部社会学科合格
K.K君の合格体験記より)

第1志望への強い思いこそ、最大最強の武器である。

そして、出願なくして合格なし。です。

安高生は、ここから信じられないぐらい伸びます。受験当日まで伸び続けます。今までの模試の成績は、途中経過に過ぎません。もし、伸び悩みを感じているならば、それは産みの苦しみというものです。君たちのポテンシャルは間違いなく高い。磨けば磨くほど光ります。クリスマスもお正月も、今年は我慢。インフルエンザの予防接種は受けましたか？ 食事と睡眠と勉強のサイクルをうまく回していますか？

「人事を尽くして天命を待つ」ということわざがありますが、今は「人事を尽くす」ときです。

「楽しく勉強するために勉強する」。やりこむほど勉強は楽しいです。やるほど要領を掴んで効率よく学べるようになります。皆さんが満足いく結果を残せることを心から願っています。
(137期 東京大学理科教科二類合格 Y.Yさんの合格体験記より)

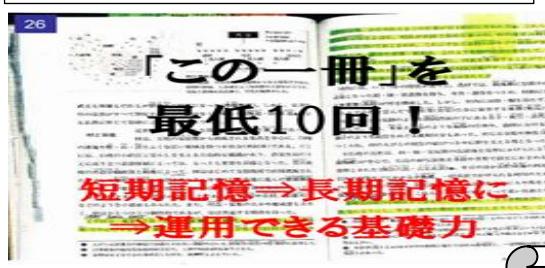
・基本に忠実でいること…基本は大切であると他の体験記や先生から教えられているかと思いますが、それほど基本は大切です。焦つて急に難しい問題を解くのは逆効果。それで基本的な問題を落とすほうがもったいないです。応用問題は基本の組み合わせと慣れで解けるようになります。

・「継続すること」…受験でもそれ以外でも、健康の次に大切なことは継続することだと思います。先ほど述べた、勉強の基礎基本も継続して、反復して学習しなければ身に付きません。逆に言えば、継続し続ければ大きな力を手に入れることができます。

(138期 福島県立医科大学医学部医学科合格 Y.Sさんの合格体験記より)

共テまでは決して志望を下げないでください。きっと、どこかで自信を持てなくなってしまう、志望を下げたくなる時が来ます。でも、折れないでください。月並みですが、現役は最後までのびます。実際、僕もE判定しかもらったりませんでした。共テまでは夢を見ていいんです。諦めるのは、共テを受けて自分が二次で取らなければならぬ点数を知つてからです。それまでは志望を高く持ちましょう。皆さんが笑つて受験を終えられることを祈っています。

(138期 京都大学工学部物理工学科合格
K.T君の合格体験記より)



駄目になりそうな時 それが一番大事

負けない事・投げ出さない事・逃げ出さない事・信じ抜く事

☆☆☆ 目指せ、ダントツ！ 作れ、鉄の第一志望！ 励め、授業！ ☆☆☆

(140期へ) ○修学旅行の思い出を胸に、さあここからは、自分の夢に向かって受

験勉強のスタートです。家庭学習時間の確保と苦手克服を。

皆さんにいくつか確認したいことがあります。進路を考える際に欠かせないことです。

- ① あなたの将来の夢は何ですか？
- ② あなたはどんな人生を送りたいですか？
- ③ あなたは10年後、どこで、何をしていますか？
- ④ あなたの第一志望大学はどこですか？
- ⑤ あなたはその夢や第一志望を実現するために歩き出していますか？
- ⑥ あなたは家庭学習時間とスマホで遊んでいる時間と比べてどちらが長いですか？
- ⑦ あなたは苦手科目がありますか？
- ⑧ あなたは苦手科目がなぜ苦手なのかわかっていますか？
- ⑨ あなたの第一志望は苦手科目があっても合格できますか？
- ⑩ あなたは浪人できますか？



自分の人生です。まずはあなたが自分に本気になってください。本気でない人を、一体誰が応援するでしょうか、いや、誰も応援しません。

(141期へ)

これから「学び」は暗記ではなく、理解と応用です。授業内容を自分の頭で思考し、わからぬところは質問し、対話の中で理解を深めてゆくことが大切です。

15 「勉強」から「学び」への転換

- 知る・覚える
- 使ってみる
- 反復して理解する(説明できるまで)
- 基礎を自分の「得意技」にして応用問題まで解くことができる。
- 知識と知識の関連性を発見し応用する
- どんなテーマでも自分に引き付けて考え、知識を組み合わせてどの角度からでも課題解決ができるレベル



「勝利の女神は準備のある者にしか微笑まない」

本腰を入れて勉強をするにつれて肝要な問題に気づいた。古典文法、漢文句形、数学の公式、英文法の何もかもが1、2年で履修を終えたことになっており、完全に抜け落ちているのだ。

(福岡H・Cさん 不合格体験記より)

☆☆☆ 探究と進路との密接な関係☆☆☆

一つのテーマをグループで深掘りする「探究活動」は、「コミュニケーション能力の必要性」という点で、君たちの進路とつながっています。

大学の研究でも仕事でも今はチームで行います。義務教育でも高校でも学び合いの効果は高いとされています。「対話」を通して思考を深めることができが人間の知的営みの根本であるわけですから、こういう流れは理に適ったことであり、当然のことです。自分の考えや思いを相手に伝えることは、自分自身への気付きもつながります。自己理解は他者理解であり、その逆もまた然りです。

そこで問題となるのが個々のコミュニケーション能力の高さになります。問い合わせの質の高さといつてもよいでしょう。だから、大学入試では面接や小論文、プレゼンを課すことで、コミュニケーション能力を測ろうとしているのです。探究でコミュニケーション能力を磨いてください。無駄になることはひとつも無いはずです。